

お知らせ

2020年3月31日
西日本旅客鉄道株式会社

島根県邑南町と「地方版 MaaS」構築に向けた協定を締結！ 4月から配車システムの実証実験をスタート！

1. 協定の締結

さまざまな移動を一つのサービスとして捉える「MaaS (Mobility as a Service)」は、当社グループにとっても重要なテーマと捉え、昨年10月より島根県邑南町と「地方版 MaaS」構築に向けた検討を始めているところです。このたび地域公共交通の利便性向上に加え、持続的な地域活性化に貢献し得る「地方版 MaaS」を構築することを目的に、島根県邑南町と協定書を締結致しました。

(1) 連携事項

- ①地域公共交通のデジタル化とキャッシュレス化
- ②町内観光素材（鉄道資産やA級グルメ等）との連携や情報発信
- ③生活関連サービス（病院・スーパー等）との連携
- ④都市エリアとのつながり

(2) 協定期間

2020年（令和2年）4月1日から2023年3月31日

2. 配車システムの実証実験

邑南町内を走る三江線代替交通は、2020年4月から時間やルートに捉われない、より便利なデマンド交通になります。一方で、運営面では、運行エリアが広がることによる予約管理等の複雑化やドライバーの安全確保等の課題も多く残されています。

今回、4月からの邑南町内の交通計画再編に合わせ、地域公共交通のデジタル化に向けて配車システムを導入し、運営効率化と安全サポートに係る実証実験を行います。

(1) 実施内容

- デマンド交通への配車システムの導入による運営効率化及び安全サポートの検証
- ※イメージ添付

(2) 実施期間

2020年4月1日から2021年3月31日までの1年間

(3) 実施主体（役割）

邑南町（実証実験全体運営）

西日本旅客鉄道株式会社（実証実験全体支援）

特定非営利活動法人はすみ振興会（デマンドタクシー運行、配車システム運用）

株式会社電脳交通（配車システム設計） ※JR西日本イノベーションズ（当社CVC）出資先企業

(4) その他

今後、協定内容に基づき、観光面や生活面の地域課題解決に向けても検討してまいります。

(参考) 当社におけるこれまでの取り組み

2019年2月15日

篠山市、日本交通株式会社、株式会社電脳交通、当社が協力し、兵庫県篠山地区で観光客向けタクシー乗り放題サービスの実証実験を行いました。

2019年5月20日

株式会社南紀白浜エアポート、明光バス株式会社、当社により、シームレスな移動でにぎやかな紀伊半島を目指し、包括連携協定を締結しました。

2019年7月11日

尾道市と当社が「2019年度IoT技術等を活用したグリーンスローモビリティの効果的導入実証事業」に申請し、採択されました。

2019年7月17日

せとうちエリアにおける観光型MaaS「setowa」の実証実験の実施について発表しました。

2019年8月26日

せとうちエリアにおける観光型MaaS「setowa」の実証実験の詳細内容について発表しました。

2019年10月1日

西日本エリアをシームレスにご利用いただける社会の実現を目指すため、「MaaS推進部」を設置しました。

2019年10月4日

島根県邑南町と「地方版MaaS」構築に向けた検討を開始しました。

2019年10月31日

関西・鉄道7社によるMaaS共同検討について発表しました。

【イメージ】
配車システム実証実験



①電話で予約



配車管理システム (オペレーター操作)



- 予約登録・配車指示・運転記録出力
- 運行状況管理

運営効率化

安全サポート

②配車指示

③目的地へ移動



車上タブレット (ドライバー)

- 配車受領
- 移動データ (走行距離等登録)